

春の始まりのころのことを思い出そう。

植物や動物を、見つけたもの(どこで、すがたで)、気づいたこと(どんな様子)をかきましょう。

書き方の例(芽が出ていた、つぼみ、花がさいていたなど)(たまご、よう虫、せい虫、とんでいたなど)

◇教科書P.6～7を見て、春の始まりのころの植物や動物のようすをまとめましょう。(かききれなければ、うらへ) 絵もかいて、色をぬりましょう。

おまけ：今日の天気は、()、()時()分げんざいの気温は()度 ※調べられたらかきましょう。

☆1 あなたの時間に

いのちをふきこめば

道とく

名前

「いのち」を守るために・・・の言葉を毎日のように耳にします。いのちを大切にすることをひたひたにしよう。日野原重明先生のことばから、いのちについて、考えてみましょう。

- ① 「時間にいのちをふきこむ」とは、どういう意味だと思いますか。

教科書4ページからの「あなたの時間にいのちをふきこめば」を読みましよう。

- ② 日野原先生が医者をめざしたのはどのような気持ちからでしょう。

- ③ 「これからは、あたえられた命なのだ。生きることをゆるされた第二の人生を自分以外のことのためにささげたい。」と考えた日野原先生は、それまでと何がかわったのでしょうか。

- ④ いのちを大切にするために日野原先生が取り組んできたことと、その思いを考えてみましょう。

- ⑤ 日野原先生が子どもたちに伝えた「時間にいのちをふきこむ」とは、どういう意味でしょうか。

- ⑥ みなさんは、自分のいのちをどのように使いたいと思っていますか。

- ⑦ このお話を読んで考えたことを書きましよう。

意味調べ

						P. <input type="text"/> ページ
						調べる言葉
						意味

名前

意味調べ

						P. <input type="text"/> ページ
						調べる言葉
						意味

名前

名前

--

題名

--

作

--

絵

感想

--	--	--	--	--	--

松井さん

--

顔

--

どんなせいかく

